

南保第 1215 号
令和4年8月8日

沖縄県医師会長
南部地区医師会長
浦添市医師会長
中部地区医師会長

】 殿

沖縄県南部保健所長
(公 印 省 略)

B.1.1.529 系統(オミクロン株)が主流である間の当該株の特徴を踏まえた感染者の
発生場所毎の濃厚接触者の特定及び行動制限並びに積極的疫学調査の実施について

平素より、新型コロナウイルス感染症対策をはじめとした保健所業務にご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、県では厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部から令和4年3月16日付(令和4年3月22日一部改正)の別添事務連絡(以下「国事務連絡」という。)において、基本的な考え方が示されたことを受け、令和4年3月24 日付保ワ第1206 号にて沖縄県における方針を示し、令和4年6月10日付一部改正したところです。

今回、国事務連絡の令和4年7月22 日付及び7月30 日付一部改正を受け、濃厚接触者の待機期間の見直し及び沖縄県における方針について、別添保ワ第1205号のとおり、一部改正を行いましたので、お知らせします。

つきましては、貴会の会員の皆様に周知いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

< 添付資料 >

- 1) 保ワ第 1205 号(令和4年3月 24 日、令和4年8月3日一部改正)
- 2) 20220803 一部改正【新旧対照】.pdf
- 3) 20220803 一部改正【説明資料:溶け込み版】濃厚接触者の特定・行動制限の考え方_r7 .pdf

< 参考資料 >

- 1) (参考:国通知 1)20220722 改正【事務連絡】B.1.1.529 系統(オミクロン株)が主流である間の当該株の特徴を踏まえた感染者の発生場所
- 2) (参考:国通知 2)20220730 改正【事務連絡】B.1.1.529 系統(オミクロン株)が主流である間の当該株の特徴を踏まえた感染者の発生場所

南部保健所 健康推進班
担当:上原、酒向、森近